

(付) 調査票様式

あなたの意見をお聞かせください ～2025年度郡山市民意見レーダー～

回答方法①



令和7年6月13日（金）までにポストに投函してください

回答方法②

スマートフォン や タブレット または パソコン により回答いただけます

◆ 下記の二次元コードを読み取ってください



または

郡山市 市民意見レーダー

検索

◆ 「郡山市 市民意見レーダー」で検索

➔ 「市民意見調査（市民意見レーダー） - 郡山市公式ホームページ」をクリック

➔ 「2025年度郡山市民意見レーダー 回答フォーム」からご回答ください

回答については、重複を避けるため

「回答方法①」「回答方法②」の いずれか1つの方法 でお答えください。

◆◆◆ 回答に当たってのお願い ◆◆◆

調査票は、原則として「あて名のご本人様」が記入してください。やむを得ず、ご本人様以外の方が記入される場合は、必ずご本人様の意思をご確認の上、記入してください。

◆ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

郡山市政策開発部広報広聴課（市役所本庁舎2階）
電話 024-924-2061 メール kocho@city.koriyama.lg.jp

アンケートの内容は、以下の項目により構成しています。

1 幸福度の現状について	2頁
2 郡山市の住みやすさについて	2～3頁
3 郡山市のまちづくりについて	3～7頁
4 郡山市のこれからの取組について	8頁
5 行政センターの利用状況について	9～10頁
6 あなたご自身について	11～12頁

1 幸福度の現状について

あなたが普段感じている気持ちについてお伺いします。

- (1) あなたは普段どの程度幸福だと感じていますか？
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. 幸福を感じる (とても幸せ) | 4. どちらかという和幸福を感じない |
| 2. どちらかという和幸福を感じる
(どちらかという和幸福) | (どちらかという和幸福) |
| 3. どちらでもない (普通) | 5. 幸福を感じない (不幸せ) |

- (2) あなたが幸福かどうか判断する際に重視した事項は何ですか？
1～17のうちあてはまるものの番号を3つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 健康状況 | 10. 治安・防災関係 |
| 2. 家族関係 | 11. 子育て環境 |
| 3. 居住環境 | 12. 就業状況 |
| 4. 自由な時間、充実した余暇 | 13. 地域コミュニティとの関係 |
| 5. 家計の状況 | 14. 教育環境 |
| 6. 友人関係 | 15. 社会貢献 |
| 7. 自然環境 | 16. 地域の歴史・文化 |
| 8. 仕事のやりがい | 17. その他 |
| 9. 職場の人間関係 | |

【「その他」を選択した方は重視している項目を別紙お書きください。】

- (3) あなたはウェルビーイング※について知っていますか？
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

- | | | |
|----------|---------------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことはあるがよくわからない | 3. 知らない |
|----------|---------------------|---------|

※ウェルビーイングとは？ … 身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること。

2 郡山市の住みやすさについて

まちの住み心地や郡山市への愛着等について、どのように感じているか、あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

- (1) あなたにとって、郡山市は住みやすいまちですか？

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

【「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」とお感じになる理由を自由にお書きください。】

(2) あなたは、今後も郡山市に住みたいと思いますか？

1. 現在の住所にずっと住み続けたい	4. いずれは市外に住みたい
2. 市内の別の地域に住みたい	5. 住みたくない
3. どちらともいえない	

↓

【「いずれは市外に住みたい」または「住みたくない」とお考えになる理由を、ご自由にお書きください。】

3 郡山市のまちづくりについて

現在、本市が進めているまちづくり（取り組み）について、どのように感じているか、それぞれにあてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

【1. 産業・仕事の未来】 (商業・工業・雇用・農林業分野)	よ い	2 の な ら ず	3 の な ら ず	不 満	わ か ら な い
1. 地域産業 地域の中小企業の事業承継※1やM&A※2をはじめ、産業の新陳代謝や持続的発展など活性化が図られているか ※1 会社等の経営を後継者に引き継ぐこと ※2 合併・買収	5	4	3	2	1
2. 創業・起業支援 創業・起業がしやすい環境が整っているか	5	4	3	2	1
3. 産業創出・企業誘致 研究開発機関や大学等との連携により、再生可能エネルギー※3や医療機器関連産業など本市の強みを活かし、新しい分野の産業や企業の育成、誘致・集積等、産業の振興が図られているか ※3 石油・石炭などの限りがある化石燃料に対し、太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など一度利用しても比較的短期間に再生するエネルギー源のこと	5	4	3	2	1
4. 雇用・就労 市内企業の安定的な雇用があり、多様な働き方ができる労働環境が整っているか	5	4	3	2	1
5. 農林業 農林業の生産性向上、担い手の確保等により活性化が図られているか	5	4	3	2	1
6. 特産品ブランド化 食や農を生かした特産品がブランド化され、注目されているか	5	4	3	2	1
7. 輸出・販路拡大 農商工（福）が連携し、地域の商品、サービス、農産物等の販路拡大、輸出促進が図られているか	5	4	3	2	1

【1. 産業・仕事の未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

【Ⅱ. 交流・観光の未来】 (交流・文化・観光・シティプロモーション分野)	よ い	3 点 中 2 点	3 点 中 1 点	不 満	わ か ら な い
8. 都市間交流・国際交流 様々な地域や国の人々との交流・活動を通じ、友好や相互理解を深める等、国内外に開かれたまちとなっているか	5	4	3	2	1
9. 歴史・文化遺産 日本遺産など豊かな歴史に根ざした地域資源が適切に保存されるとともに観光資源やまちづくりに活かされているか。また、歴史・文化に触れる機会や学ぶ環境が整っているか	5	4	3	2	1
10. 音楽のまちづくり 音楽に触れる機会や環境が整い、音楽がまちづくりに活かされているか	5	4	3	2	1
11. 観光 観光誘客や観光資源の活用及びコンベンション※1の誘致により国内、インバウンド※2の観光客等が増加しているか ※1 企業の展示会や学会等の学術会議、国内外の研究者が集う国際会議等 ※2 入ってくるものという意味から転じて、外国(区域外)から訪れる旅行を指す 対義語：アウトバウンド	5	4	3	2	1
12. シティプロモーション※3・関係人口※4 本市の魅力が広く内外に発信され、知名度が向上し、関係人口の拡大や移住・定住の促進が図られているか ※3 地域のイメージを高め、知名度の向上や地域への愛着を醸成する手法 ※4 移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる者	5	4	3	2	1
【Ⅱ. 交流・観光の未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。					

【Ⅲ. 学び育む子どもたちの未来】 (子育て・教育・地域学習分野)	よ い	3 点 中 2 点	3 点 中 1 点	不 満	わ か ら な い
13. 子育て 安心して生み育てられる環境が整っているか	5	4	3	2	1
14. 乳幼児教育・家庭教育 家庭、地域、企業そして子育て・教育機関が連携して、子育てや教育を学びあう環境が整っているか	5	4	3	2	1
15. 青少年健全育成 子どもたちの安全な居場所や地域での見守りなど、健全に育つ環境が整っているか	5	4	3	2	1
16. 学校教育 子どもたちの「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の資質・能力を育成するために、どの子も思う存分学ぶ教育環境の整備・充実が図られているか	5	4	3	2	1
17. 地域学習 子どもたちの地域への愛着を育む、地域活動への参加機会や地域の産業、生活、文化、歴史などを学ぶ環境が充実しているか	5	4	3	2	1
【Ⅲ. 学び育む子どもたちの未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。					

【IV. 誰もが地域で輝く未来】 (市民協働・生涯学習・保健福祉・男女共同参画分野)	よ い	良 い 中 等	中 等 良 い	不 満	わ か ら な い
18. 市民協働※1 市民誰もが、知識や経験、個性を生かし、様々な社会参加ができる機会や場があるか ※1 市民・市民活動団体・企業・行政等が、お互いの長所を生かし役割を分担した上で対等の立場で協力し合うこと	5	4	3	2	1
19. 地域コミュニティ 町内会活動など地域コミュニティの活性化が図られているか	5	4	3	2	1
20. 広聴広報 広報こおりやまなどによる市政に関する情報の発信や、市民から意見・提案ができる環境など、市政への市民参画が図られているか	5	4	3	2	1
21. スポーツ・文化・芸術 多様なスポーツ、文化・芸術に触れる機会や活動する場などの環境が整っているか	5	4	3	2	1
22. 生涯学習 生涯を通じて、好きなこと、得意なことを学習でき、それらを地域社会で生かせる機会や場などの環境が整っているか	5	4	3	2	1
23. 地域福祉 地域や隣近所で互いに支えあい、助け合う体制が整っているか	5	4	3	2	1
24. 高齢者福祉 介護予防対策や介護サービスの充実、質の確保・向上など高齢者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる環境が整っているか	5	4	3	2	1
25. 障がい者福祉 障がい者差別の解消や就労等社会参加の促進など障がい者の生活を支える環境が整っているか	5	4	3	2	1
26. 健康づくり 生活習慣病予防対策、健診体制や健康相談等、健康に暮らすための支援体制が充実しているか	5	4	3	2	1
27. 医療 必要なときに安心かつ適切な医療を受けられる体制が充実しているか	5	4	3	2	1
28. 男女共同参画 家庭や地域、職場において、男女が共に個性と能力を発揮できているか	5	4	3	2	1
29. 多文化共生 在住外国人への生活情報の提供や相談体制等、在住外国人が地域に溶け込む環境が整っているか	5	4	3	2	1
【IV. 誰もが地域で輝く未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。					

【V.暮らしやすいまちの未来】 (環境・防災・市民安全・生活インフラ分野)	よ い	3 点 中 2 点	3 点 中 1 点	不 満	わ か ら な い
30. 環境活動 温室効果ガス排出量の削減に向けた普及啓発等、環境負荷が少ないまちづくりへの取り組みが進んでいるか	5	4	3	2	1
31. 5R※1(資源の有効利用) ごみ減量、リサイクルの推進等、ごみの発生を抑え、資源を有効に循環させる取り組みが進んでいるか ※1 「Reduce (発生抑制)」「Reuse (再使用)」「Recycle (再生利用)」「Refuse (断る)」「Repair (修理)」の頭文字をとった言葉	5	4	3	2	1
32. エネルギー 省エネルギーの推進や環境にやさしい再生可能エネルギー※2の普及に向けた取り組みが進んでいるか ※2 石油・石炭などの限りがある化石燃料に対し、太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など一度利用しても比較的短期間に再生するエネルギー源のこと	5	4	3	2	1
33. 自然環境 豊かな自然が適正に保全され、それらと身近にふれあえる環境が整っているか	5	4	3	2	1
34. 防災 ライフラインの確保や情報の共有化、消防、救急体制の整備、自然災害対策等、防災に対する備えができていますか	5	4	3	2	1
35. 防犯・交通安全・消費者対策 犯罪の未然防止、通学路や生活道路等の交通安全対策、消費者対策により、安心して生活することができているか	5	4	3	2	1
36. ユニバーサルデザイン※3 障がいの有無や年齢等に関わらず、誰もが快適に暮らすことができる取り組みが進んでいるか ※3 障がいの有無や年齢、言語、性別などの違いに関わらず、はじめからできるだけ多くの人使いやすい製品や建物、都市環境、サービス等の提供を目指そうという考え方のこと	5	4	3	2	1
37. 交通・道路 生活に必要な拠点や施設へのアクセスが容易であるなど、利便性の高い交通体系が整っているか	5	4	3	2	1
38. 計画的な都市づくり 「こおりやま広域圏」の玄関口として、中心市街地の活性化や地域特性を活かした魅力的なまちとなっているか	5	4	3	2	1
39. 住環境 公園や生活道路、上下水道等が整備されているとともに、景観への配慮等、住環境が整っているか	5	4	3	2	1
【V.暮らしやすいまちの未来】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。					

【基盤的取組】 (行政経営・セーフコミュニティ・連携中枢都市圏・SDGs・DX推進・復興、創生の更なる推進)	よい	2/3/4/5 のいずれか	2/3/4/5 のいずれか	不 満	わ か ら な い
40. 行政経営 ICT※1の積極的な活用、官民連携による様々な手法やノウハウの柔軟な導入など先進的で効率的な行政経営の改善が図られているか ※1 情報通信技術	5	4	3	2	1
41. セーフコミュニティ※2 安全・安心なまちづくりのため、地域全体でセーフコミュニティ活動を推進しているか ※2 WHO（世界保健機関）が推奨する国際認証制度で「けがや事故」をデータから客観的に分析し、地域住民や団体、行政等による連携・協働により「けがや事故」の予防に取り組んでいる地域のこと	5	4	3	2	1
42. 連携中枢都市圏構想※3 「連携中枢都市圏」の推進により、圏域全体の経済活性化や広域的な課題解決が図られているか ※3 一定要件を満たす連携中枢都市と近隣市町村との連携協約により圏域の活性化を図る構想	5	4	3	2	1
43. SDGs※4 2015年に国連で採択された、2016年から2030年までの国際的な「持続可能な開発目標」であるSDGsの取り組みが進んでいるか ※4 SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の頭文字を集めた言葉で、日本語では「持続可能な開発目標」と呼ばれています	5	4	3	2	1
44. DX※5推進 行政手続きのオンライン化、キャッシュレス化などをはじめとした行政のDXが推進されているか ※5 デジタル・トランスフォーメーションの略語で、デジタル技術を活用してサービスの提供方法や業務プロセスを改善し、効率化を図る取り組みのこと	5	4	3	2	1
45. 復興、創生の更なる推進 本市産品等の販路拡大、風評の払しょくに継続して取り組むとともに、誰もが本市の将来に希望と誇りを持てるシビックプライドの醸成や地方創生の更なる推進が図られているか	5	4	3	2	1
<u>【基盤的取組】について、ご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。</u>					

4 郡山市のこれからの取組について

現在、本市が進めているまちづくり（取組み）について、以下の1～45の項目の中から特に重要と思われるものを5つ選び、その番号に○印をつけてください。

<p>【Ⅰ. 産業・仕事の未来】 (商業・工業・雇用・農林業分野)</p> <ol style="list-style-type: none">1. 地域産業2. 創業・起業支援3. 産業創出・企業誘致4. 雇用・就労5. 農林業6. 特産品ブランド化7. 輸出・販路拡大 <p>【Ⅱ. 交流・観光の未来】 (交流・文化・観光・シティプロモーション分野)</p> <ol style="list-style-type: none">8. 都市間交流・国際交流9. 歴史・文化遺産10. 音楽のまちづくり11. 観光12. シティプロモーション・関係人口 <p>【Ⅲ. 学び育む子どもたちの未来】 (子育て・教育・地域学習分野)</p> <ol style="list-style-type: none">13. 子育て14. 乳幼児教育・家庭教育15. 青少年健全育成16. 学校教育17. 地域学習 <p>【Ⅳ. 誰もが地域で輝く未来】 (市民協働・生涯学習・保健福祉・男女共同参画分野)</p> <ol style="list-style-type: none">18. 市民協働19. 地域コミュニティ20. 広聴広報21. スポーツ・文化・芸術22. 生涯学習23. 地域福祉24. 高齢者福祉25. 障がい者福祉26. 健康づくり27. 医療28. 男女共同参画29. 多文化共生	<p>【Ⅴ. 暮らしやすいまちの未来】 (環境・防災・市民安全・生活インフラ分野)</p> <ol style="list-style-type: none">30. 環境活動31. 5R(資源の有効利用)32. エネルギー33. 自然環境34. 防災35. 防犯・交通安全・消費者対策36. ユニバーサルデザイン37. 交通・道路38. 計画的な都市づくり39. 住環境 <p>【基盤的取組】 (行政経営・セーフコミュニティ・連携中枢都市圏・SDGs・DX推進・復興・創生の更なる推進)</p> <ol style="list-style-type: none">40. 行政経営41. セーフコミュニティ42. 連携中枢都市圏構想43. SDGs44. DX推進45. 復興・創生の更なる推進
--	--

5 行政センターの利用状況について

郡山市は、大正13年9月1日の市制施行に始まり、昭和40年の大合併を経て、現在の形ができました。合併前の旧町村ごとに14ヵ所の行政センターと4ヵ所の連絡所が設置されております。

市役所本庁の支所である行政センターは所管区域毎の独自の歴史や文化を尊重しつつ、本庁まで行かなくても各種手続きができるため、本庁の業務を行政センターが補完しながら、「市民と行政をつなぐ機能」を効率よく確保しています。

行政センターについて今後の施策の参考とするため、以下の質問にお答えください。

- (1) あなたは行政センターを利用することがありますか。
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

1. よくある
2. たまにある
3. あまりない
4. ない
5. わからない

- (2) 最後に行政センターを利用したのはいつですか。
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

1. 過去1ヶ月以内
2. 半年以内
3. 1年以上前
4. 利用したことがない

- (3) 市役所本庁より行政センターを利用することが多いですか。
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. 両方同じくらい

- (4) 行政センターを利用することがある場合、利用する目的は何ですか。
あてはまる番号を選び、○印をつけてください。【複数選択可】

1. 各種証明書の取得(住民票、戸籍など)
2. 住所変更・転入転出手続き
3. 税務関係の手続き
4. マイナンバー関連の手続き
5. 国民健康保険・国民年金関係の手続き
6. 福祉・保健関連の相談
7. こども関係の手続き
8. それ以外の手続き

- (5) 行政センターを利用したことがある場合、施設や駐車場の使いやすさはいかがでしたか。
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

1. とても使いやすい
2. 使いやすい
3. 普通
4. 使いにくい
5. 非常に使いにくい

- (6) 行政手続きは、オンラインや郵便請求、コンビニ交付等で対面以外でも利用できます。
利用したことがある手続き方法を選択してください。
あてはまる番号を選び、○印をつけてください。【複数選択可】

1. オンライン手続き
2. 郵便請求
3. コンビニ交付
4. 対面での手続きしか利用したことがない

- (7) 今後、行政手続きをする際、市役所本庁や行政センター等での対面での手続きと
オンライン手続きのどちらを利用したいですか。
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

1. 対面での手続き
2. オンライン手続き
3. わからない

- (8) 市内に14ヶ所の行政センターと4ヶ所の連絡所が設置されていますが、設置数はどのように
感じますか。
あてはまる番号を1つ選び、○印をつけてください。

1. 多い
2. やや多い
3. ちょうどよい
4. やや少ない
5. 少ない

- (9) 行政センターについて、その他ご意見がありましたら自由に記入してください。

6 あなたご自身について

あなたご自身のことについてお伺いします。

(1)～(8)のそれぞれについて、あてはまる番号に○印をつけてください。

(1) 性別<性自認は?> (あてはまる番号1つに○)

1. 男性 2. 女性 3. その他 4. 回答しない

(2) 年齢 (あてはまる番号1つに○)

1. 18歳～19歳 2. 20歳～29歳 3. 30歳～39歳
4. 40歳～49歳 5. 50歳～59歳 6. 60歳～69歳
7. 70歳以上

(3) 職業 (あてはまる番号1つに○)

1. 農業 2. 給与所得者 3. 自営業者
4. パート・アルバイトなど 5. 主婦・主夫 6. 学生
7. 無職 8. その他

(4) 郡山市での居住年数 (あてはまる番号1つに○)

1. 1年未満 2. 1年以上3年未満 3. 3～9年
4. 10～19年 5. 20～29年 6. 30年以上

(5) 居住形態 (あてはまる番号1つに○)

1. 持ち家 2. 民間の借家・アパート 3. 公営住宅
4. 社宅、公舎など 5. 間借、同居、寮など

(6) 現住所の直前に住んでいたところ (あてはまる番号1つに○)

1. 生まれてからずっと現住所に住んでいる 2. 郡山市内の別の地域
3. 郡山市外で福島県内 4. 東京圏※1
5. その他※2 ()
※1 東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県 ※2 福島県、東京圏以外の居住地

(7) 上の質問(6)で、「2.～5.」に○を付けた方にお聞きします。
移転先として現住所を選んだ理由は何ですか？(あてはまる番号全てに○)

1. 生まれ育った場所だから 11. 病院・医院が近くにあるから
2. 自分や家族の持ち家だから 12. 住まいの周辺が静かだから
3. 寮や社宅に住むから 13. 自然環境が身近にあるから
4. 親や子、親族、友人などがいるから 14. まちなみや景観がよいから
5. 家賃や住宅の価格が手ごろだから 15. 賑わいや活気があるから
6. 交通(通勤・通学・買い物等)の便がよいから 16. 犯罪が少ないと感じているから
7. 日ごろの買い物などが便利だから 17. 街のイメージがよいから
8. 保育所・公園等の子育て環境がよいから 18. 郡山が好きだから
9. 学校などの教育環境がよいから 19. 市民の気質や感性が自分と合うから
10. 文化・スポーツ施設などが近くにあるから 20. その他 ()

(8) お住まいの地域

(あてはまる番号1つに○)

- | | | | | |
|--|--------|---------|---------|--------|
| 1. 旧郡山東部 (芳賀・小原田・緑ヶ丘・東部地区など) | | | | |
| 2. 旧郡山西部 (駅前・大島・久留米・菜根・開成・小山田地区など上記地区以外) | | | | |
| 3. 富田 | 4. 大槻 | 5. 安積 | 6. 三穂田 | 7. 逢瀬 |
| 8. 片平 | 9. 喜久田 | 10. 日和田 | 11. 富久山 | 12. 湖南 |
| 13. 熱海 | 14. 田村 | 15. 西田 | 16. 中田 | |

◆◆◆ 市に対するご意見等がありましたら、ご自由にお書きください ◆◆◆

以上で、質問は終わりです。

皆さま方からいただきました貴重なご回答・ご意見等は、
郡山市の今後の市政運営に反映させていきたいと考えております。

お忙しいところご協力をいただきありがとうございました。

※ お手数ですが、ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）をお使いの
うえ、切手を貼らずに令和7年6月13日（金）までに、郵便ポストに投函してください。
調査票や返信用封筒へは、お名前、具体的な住所の記入は不要です。